



東陽の旋風^{かぜ} ～自立貢献～

令和5年3月3日（金）No 4 1 発行
文責：松本 卓也

卒業までのカウントダウン・・・

卒業までのカウントダウン、いよいよ今日でお別れです。昨日行った修了式では、「修」の意味をもとにこの1年で成長した（学んだ）と思うことを3年生一人一人に尋ねました。「準備をすることの大切さ」「リーダーシップ」「周りを思いやる心」等々・・・それぞれが自分の成長を、自分の言葉で発表してくれました。生徒発表では、代表のKさんがこれまでの思いと未来への希望を、以下のように述べてくれました。



（この1年を振り返って）心が大きく成長しました。新しい考え方を身につけることができました。みんなとこれから毎日会えなくなると思うと寂しいですが、それぞれが新しい道に進むことを楽しみにしています。

「まだ実感が湧かない・・・」卒業生を間近で見てきた先生の言葉です。3年生は、この1年、さまざまな場面で「自立貢献」を具現化し、現在の「伸びゆく東陽中」をリードしてくれました。お別れするのはとても寂しいですが、旅立ちの時をみんなで祝い、感動を共有したいと思います。

“Congratulations on your graduation!”



【編集後記】学校評価アンケート、ありがとうございました。

▼学校評価アンケート（下期）のご協力、ありがとうございました。学校評価結果（教職員、生徒、保護者、学校関係者）を、裏面に掲載しております。（質問項目ごとの数値結果は学校HPをご覧ください。）アンケート結果は、下期の学校運営に生かしていきたいと考えています。大変、お世話になりました。



生徒の結果から	日本遺産中学生ボランティアガイドの発足により、ボランティア活動への積極的な参加については、上期と比べて 0.18 ポイントの向上が見られました。次年度も、毎月第1日曜日に継続して実施し、子どもたちの自主的な参加を促していきたいと思ひます。授業改善と学習習慣の育成にも、改善を図りながら引き続き力を入れていきたいと思ひます。
保護者の結果から	上期よりすべての項目の評価が向上しました。保護者の皆さまの温かいサポートに感謝しております。課題として挙げられた情報通信機器の使い方や家庭学習の習慣化に向け、ご家庭および生徒会活動と連携しながら取組を進めていきます。今後とも、保護者の皆さまのご協力をよろしくお願ひいたします。
学校関係者（学校運営協議会員）の結果から	子どもたちが地域の皆さま方に温かく見守られ、支えられていることを痛感します。学校、家庭、地域、行政、子どもたちの五者で目指す子ども像を共有し、“自立貢献”する子どもたちを育成していきたいと思ひます。今後とも、貴重なご示唆、ご支援をお願ひします。

▼なお、アンケート結果についてのお尋ね等ありましたら、学校までご連絡ください。

※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）